

第2号様式（第3条関係）

令和元年度第1回廃棄物減量等推進審議会議事録

- 1 開催日時 令和元年12月23日（月）午前10時00分～午前10時50分
- 2 開催場所 豊山町役場 3階 会議室4
- 3 出席者
 - ・委員 井上宜昌、鈴木征美、中村百合子、二村勲、清崎孝子、富田响子、
（欠席）道祖土正明、（欠席）川浦孝司
 - ・豊山町 町長 服部正樹、生活福祉部長 堀尾政美、住民課長 日比野敏弥
環境保全係 係長 江崎真史、主事 佐藤泰広
 - ・オブザーバー （一財）岐阜県公衆衛生検査センター 蒲池 謙治、石岡 千愛紀
- 4 議題 一般廃棄物処理基本計画の策定について
- 5 報告事項 名古屋市北名古屋工場（仮称）の進捗状況について
- 6 その他
- 7 会議資料
 - （1）次第
 - （2）一般廃棄物処理基本計画策定について（資料1）
 - （3）アンケート調査結果（資料2）
 - （4）一般廃棄物処理基本計画について（資料3）
 - （5）本計画における目標値について（資料4）
 - （6）豊山町一般廃棄物処理基本計画（案）（資料5）
 - （7）名古屋市北名古屋工場（仮称）等建設事業について
- 8 議事内容
 - （1）町長あいさつ
町長 本日は、お忙しい中、令和元年度第1回廃棄物減量等推進審議会にお集まりいただきありがとうございます。また、日ごろは町環境行政に格別なご協力を賜り、重ねて厚くお礼申し上げます。

現在、策定中の第5次総合計画では、地球規模で求められている低炭素社会や循環型社会の実現に向けた取り組みをしっかりと受け止め、計画に反映して参ります。

また、本日の審議会では、第5次総合計画の重点目標である「暮らしがキラリと輝くまちづくり」の実現とごみを発生させない「4アール」の推進に向け、本町のごみ処理と資源収集の礎となる「一般廃棄物処理基本計画の策定について」諮問させていただきます。

全国的には、まだ食べられるのに廃棄される食品を「食品ロス」と言いますが、この食品ロスの問題や、海に流されたプラスチックが生態系に影響を及ぼす問題など、新たなごみ問題への関心が高まっています。本町においても人口増加や生活形態の多様化から、ごみ量とごみ質の変化が想定されます。これらの問題の対応と、「4アール」の取り組みを推進するため、今回、一般廃棄物処理基本計画の改定を行い、引き続き、住民の皆様のご協力を賜りながらごみ減量を推進して参ります。

また、現在、建設中の北名古屋工場が来年7月に供用開始となります。皆様の生活においては大きな変化はございませんが、今後、地域住民のご理解ご協力のもとに運営して参りますのでよろしくお願い致します。

最後になりますが、一般廃棄物処理基本計画の策定についてのご審議と報告事項をお願いするわけですが、いずれも廃棄物の発生を抑制し、循環型社会の形成と地球温暖化防止に繋がる取り組みの一つであると考えておりますので、皆様からの忌憚のないご意見をいただきますようお願いし、あいさつに代えさせていただきます。よろしくお願い致します。

(2) 会長あいさつ

事務局 会議に入ります前に、会長からあいさつをいただきます。

会長 皆様、改めまして、おはようございます。前回に引き続き、会長の職を務める井上と申します。よろしくお願い致します。

本日の審議会は、議題として「一般廃棄物処理基本計画の策定について」を審議していただきます。また、現在、建設中の北名古屋工場に関する報告があると聞いています。特に一般廃棄物処理基本計画は私たちの日常生活に密接な関係がありますので、積極的なご発言をお願いしたいと思います。

不慣れではありますが、皆様の協力をいただきながら、会議をスムーズに進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

事務局 ここからの議事進行につきましては、会長をお願いいたします。

(3) 議題「一般廃棄物処理基本計画の策定について」

会長 事務局より議題の説明をお願いします。

事務局 資料1 一般廃棄物処理基本計画の策定について

資料2 アンケート調査結果

資料3 一般廃棄物処理基本計画について

資料4 本計画における目標値について

資料5 一般廃棄物処理基本計画（案） について説明
会 長 ただ今の説明に対して質問・意見等はございませんか。
A 委員 事業系ごみの目標達成率が非常に良いが、要因として何が考えられますか。
事務局 以前は北部市場のごみも計上していましたが、平成22年度から独自に処理をすることになり、除外されるようになったためと分析します。
オブザーバー ごみ処理手数料が1kgあたり32円に値上げしたことも要因と考えられます。
会 長 他に意見・質問はございませんか。
委員 (特になし)
会 長 それでは、本議題は以上とさせていただきます。

(4) 報告事項について

会 長 事務局より資料6の説明をお願いします。
事務局 資料6 「名古屋市北名古屋工場（仮称）等建設事業について」について説明
会 長 ただいまの説明に対して、意見・質問があればお願いします。
A 委員 アクセスについて、豊山町と温水プール間の循環バスがあると良いと思います。
事務局 実際に運航するのか未定ではあるものの、豊山町と北名古屋市のバスの担当者間での話し合いが始まっています。
B 委員 利用料は決まっていますか。
事務局 運営についても検討をしているところです。温水プールは衛生組合の事業として進めており、豊山町と北名古屋市を含む衛生組合と、ごみ工場を建設する名古屋市とともに、今後も協議を重ねていきます。
会 長 北名古屋工場の整備は着々と進んでいます。プールについても完成したら、見学会を開催して欲しいと思っています。

(5) その他

C 委員 便利な生活を続けていくと、環境に負荷がかかり、子供や孫の未来や地球の今後がないと感じる時があるので、もっと住民に対する啓蒙活動が必要だと思います。ごみの減量について、詰め替え商品の推奨やマイバック運動など、住民のみなさんに訴えかけられるような、分かりやすい活動をやっていくことが大事であると感じます。
事務局 今年の6月に、地球温暖化にかけて、親子で参加する星を見るイベントを実施しました。これは家族で外出し星を見ることによって、家庭で使う電力の削減に貢献し、大気が汚れていくと星も見えなくなることを実感できるような、体験型のイベントとしました。
また、11月の環境フェスティバルでは、参加型のブースで省エネ、あるいは生活排水を綺麗にすることなどについて、実際に体験したりクイズをしたりというイベントを行いました。そういったことで、少しずつ啓蒙していけたらと考えています。

- A 委員 啓蒙について、他に何ができるかというところ、環境宣言とかになるのではないかと思う。
- 事務局 本町も「青い地球を未来へ」という環境宣言をごみ袋に記載しています。
- A 委員 例規集にも記載していますか。
- 事務局 確認します。また、啓蒙のことについて、ごみ処理に係るコストをごみ袋に記載することを考えています。
- C 委員 我が家ではプラスチックごみが、どうしてもこんなに多いのかと思うくらい出ます。
- D 委員 あまりにも数が多いので、資源と燃えるごみとで、どちらに捨てるか迷ってしまいます。
- 事務局 容器包装プラスチックは資源として、地区の集積所やリサイクルステーションに出してください。容器包装プラスチックは、アンケートの中でも回収頻度が少なく家の中で溜まってしまうというご意見もあったので、資源回収の拡充を検討していきます。
- D 委員 回収された後は、全てリサイクルされているのか。
- 事務局 本町の資源については中間処理業者から非常に綺麗だと聞いています。回収したプラスチックは、プランターなどに再生していますが、汚れているものは燃料として使用されます。
- 会長 事務局からはその他として何かありますか。
- 事務局 今年度に策定する計画として、一般廃棄物処理基本計画と災害廃棄物処理計画の2つの計画があります。本日は、一般廃棄物処理基本計画について審議していただきました。この計画について、来年1月22日から2月5日までパブリックコメントを実施する予定です。その後、2月に審議会を開催し、災害廃棄物処理についても審議をお願いしたいと考えます。詳細な日程については、決まり次第連絡します。

上記のとおり令和元年度第1回豊山町廃棄物減量等推進審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためこの議事録を作成し、会長が署名する。

令和元年12月23日

会長 井上宜昌

委員 富田响子